

男子第75回・女子第36回 兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会  
開催に際するガイドライン

【基本事項】

1. 沿道での応援については自粛を要請する。
2. 日々の体調管理と検温を実施するとともに、大会開催前7日間および開催後14日間は所定の健康チェックシートに必要事項を記録すること。
3. 「3密」の回避
  - \* ソーシャルディスタンスの確保。(スタート・中継・フィニッシュ地点周辺、更衣場所 等)
  - ・ 近距離での会話や発声・高唱を避ける。
  - ・ 十分な換気。(更衣場所 等)
4. 感染症対策
  - (1) マスクの着用
    - ・ 選手はウォーミングアップや競技を行っている時以外は必ずマスクを着用すること。  
(スタート前および中継前はマスクを着用し待機すること)
  - (2) 手洗い、手指消毒の徹底
    - ・ 競技前、競技後の手洗い・手指消毒。
    - ・ 手指消毒用アルコール液の設置。(スタート・中継・フィニッシュ地点、更衣場所、トイレ 等)
    - \* 競技役員・補助員は任務内容により使い捨てゴム手袋を着用する。
  - (3) 「兵庫県コロナ追跡システム」への登録を要請する。
  - (4) 「新型コロナウイルス感染症対策室」(以下、対策室という)の設置  
＜構成メンバー＞
    - ・ 県立三木総合防災公園 担当者
    - ・ 兵庫陸上競技協会 担当者
  - (5) 感染者、濃厚接触者、感染の疑いがある者が出た場合の対応
    - \* 当該競技者(チーム)は速やかに主催者へ報告しなければならない。
    - ・ 対策室は関係機関と連携して対応にあたる。
5. 大会への参加について  
(監督、マネージャー、選手、大会役員、競技役員、補助員、大会関係者、報道関係者)
  - \* 参加者は、本ガイドラインに同意し遵守すること。
  - \* 所定の健康チェックシート(大会前)を主催者に提出すること。
  - \* ADカードの発行は、監督、マネージャー、選手、各郡市区関係者(3名まで)、大会役員、競技役員、補助員、大会関係者、報道関係者に限る。
  - \* 下記の①～③の場合は参加を認めない。
    - ① 体調がよくない場合。(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
    - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
    - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
6. 大会中止の判断基準について(新型コロナウイルス関連)
  - ① 政府または兵庫県から緊急事態宣言が発出された場合。
  - ② 兵庫県教育委員会から部活動および公式戦等の対外試合の禁止が通知・通達された場合。
  - ③ 県立三木総合防災公園の施設が利用制限により使用できない場合。

### 【競技運営面での対策】

1. 密集・密接の回避。
  - ・選手および付添、大会役員・競技役員以外のスタート・中継・フィニッシュ地点付近への立ち入りを禁止する。
  - ・競技エリア（グラウンドレベル）、競技後の選手動線の確保と誘導。  
    《選手はメインスタンド100mスタート側スロープから競技エリアへ移動  
    競技後はフィニッシュ側スロープからメインスタンドへ移動》
2. その他
  - ・速報記録および正式結果は、Web掲載とする。

### 【その他の対策】

1. 競技場スタンドへの入場は2階正面ゲートに限定しADカード所持者のみとする。また、サーモグラフィーカメラを設置し入場者の体温チェックを行う。
2. 各チームの待機場所として、競技場サイド・バックスタンド外側のスペースを割当てる。  
（主催者でテントは準備しない。また、各郡市区でのテントの設営も禁止する。）
3. 更衣場所の利用について
  - ・メインスタンド2階正面ゲート付近に設置する。
  - ・少人数、短時間の利用とする。
4. 開会式は簡素化し開始式として実施、表彰式は実施せず対象チームは表彰物品を取りに来る方式とする。
5. 感染防止のため、声を出しての応援（ラップタイムの読み上げも含む）、集団での応援は禁止する。  
（手拍子などは可とする）
6. 取材は、感染防止対策を講じて短時間で行う。
7. **ゴミは各自持ち帰りとする。**
8. 大会終了後は速やかに帰路につかせる。